

# 飯豊だより

## 第1回合同安全パトロールを実施

飯豊山系砂防事務所では管内で実施している工事について、労働災害や、公衆災害を未然に防止する事を目的として小国支部、関川支部の『合同』安全パトロールを隔月で実施しています。

平成25年8月28日(水曜日)に、第1回『合同』安全パトロールを関川管内の工事を対象に実施しました。

当日は晴天の中、新発田労働基準監督署からも参加をいただき、受注者の各工事現場代理人・監理技術者等11名、発注者監督職員を含む6名、地区幹事2名、現場技術員等5名の計25名で実施しました。

### ◆現地点検状況

- ①下赤谷砂防堰堤外工事 ②上寺内・水無沢砂防堰堤外工事



### ◆現地点検結果の報告

安全パトロール終了後、伊藤組現場事務所にて点検結果報告を行い各工事の意見は以下の内容でした。

- ①各現場とも整理整頓されて良かった。
- ②キャットウォークと型枠の隙間に板をあてて、隙間をなくしていたので良かった。
- ③初めて現場に来た人に避難場所をわかりやすく誘導する看板の位置。
- ④緊急時連絡先の工事現場内明示。
- ⑤屋外アーク溶接作業における溶接用マスクの着用。
- ⑥溶接作業をやめて休憩する際の対応。
- ⑦キャットウォークの手摺の隙間対策。

### ◆労働基準監督署からの指導内容

- ①屋外アーク溶接作業時のマスク着用の徹底。
- ②クレーン付ドラグショベルのクレーン機能部分の定期点検の確認徹底。
- ③玉掛け作業等による確認及び、合図の徹底。

・これから各現場とも工事が最盛期を迎える為、今後はより一層安全体制を強化し、安全パトロールを中心に安全意識の向上を図り労働災害、公衆災害防止に努めていきます。

全ての工事が労働事故ゼロで完成を迎えられる様、これからも安全に留意して施工を行っていきます。

